

(様式第2号)

地域振興推進費事業計画・自己評価書 (実績)

提出区分	実績	整理番号	11	課題区分	C	令和5年3月14日	
横断的な課題	交通軸の整備による人と物の移動を活かした郷土づくり						
地域重点政策	中山間地域の魅力向上					松本地域振興局	
実施機関	松本農業農村支援センター(農業農村振興課)・商工観光課			担当課	所属	農業農村支援センター、商工観光課	
事業名	信州旅の宿フルーツでおもてなし事業				電話	40-1916	
					E-mail	matsumoto-nosei@pref.nagano.lg.jp	
事業の概要	目的 (目指す姿)	Withコロナ、Afterコロナにおいて、新型コロナウイルスの影響を受けている観光業界と果樹産地が連携して、松本地域を訪れるお客様に、松本地域の特産のりんごを提供することで、旅行者の満足度向上に併せ、松本地域産の果実の認知度向上及び農産物直売所の利用向上を図る。					
	現状と課題	【現状】管内の温泉旅館組合等では、新型コロナウイルス感染防止対策を講じているものの、全国的な新型コロナ感染の終息が見えず、第7波による感染拡大により、日々の人流抑制や県をまたぐ移動の自粛等により宿泊者の大幅な減少傾向が続いている。また、消費者の消費行動の変化により、高級品を中心に果実の販売に懸念材料があることから、地元での果実の販売促進を図ることが必要である。 【課題】令和3年度に引き続き、減少傾向にある旅行者の満足度を高めることにより、リピーターの増加や宿泊施設への高評価の獲得による、宿泊者数の増加に取り組む必要がある。併せて、果実の販売促進を図る必要がある。事業実施にあたっては、感染者数の動向を見極め、事業実施が可能なタイミングの把握が重要である。					
	内容 (変更後の内容)	Withコロナ、Afterコロナの状況を踏まえ、松本管内で生産されたりんご(県オリジナル品種)を、管内の宿泊施設を利用するお客様に対し、果樹産地、宿泊業組合等と連携してウェルカムフルーツとして提供。併せて、周辺の直売所等の情報を提供して消費の拡大を図る。 ○実施内容 ・実施時期:R4.10月~R5.2月 ・参加団体:7団体 ・実施施設:28施設					
	事業期間	R4. 10月		~	R5. 2月		
事業費等	(単位:円)						
	事業を構成する細事業名等	実施内容	実績額	備考			
	信州旅の宿フルーツでおもてなし事業	果実購入及び果樹産地情報	992,200	りんご購入、直売所案内パンフ作成 ・りんご購入:6,060個(899,800円) ・パンフレット作成:6,000部(92,400円)			
	合計		992,200				
指標及び達成状況	成果指標		目標値	成果	達成状況		
	宿泊施設への聞き取りによるお客満足度		満足度8割	99%	● 達成 ○ 一部達成 ○ 未達成		
事業実績・成果	りんご6,060個を購入し、宿泊施設を通じてお客さんに配布した。また、直売所案内パンフを6,000部作成し、りんごと一緒にお客さんに配布した。 りんごの配布に関するお客満足度は、お客さんからの聞き取り調査結果において、28軒の宿のうち1軒の宿を除く27軒の宿から満足している旨の回答を得た。(りんご配布個数の割合で99%) また、直売所案内パンフの配布に関しては、お客さんからの聞き取り調査結果の中には、「農産物一覧のチラシがりんご購入の参考になりました。営業日や営業時間を知ることができました。」、との回答があり、一定の効果があつたと判断できる。						
今後の方向性	複数年実施し一定の成果が得られたと判断されるので、令和4年度で終了予定						